

地域医療連携だより



■ 脳神経外科からのご案内

脳血管内治療センター長 就任のご挨拶

2025年4月より当院脳神経外科に赴任致しました、山本康平と申します。

東京慈恵会医科大学を卒業後、東京慈恵会医科大学附属柏病院で初期研修修了し、東京慈恵会医科大学脳神経外科医局に入局しております。

本院・関連病院で研鑽を積み、現在は脳血管障害を専門分野として取り組んでおります。開頭手術・カテーテル治療ともに数多くの症例を経験し、適切な治療選択ができと考えております。

脳血管障害には脳梗塞・脳出血・くも膜下出血等の生命に関わるような重篤な疾患が含まれます。脳卒中の過半数を占める脳梗塞に関しては早期の閉塞血管の再開通が回復度に大きく左右するため、治療機器の充実・チーム連携の向上を図ることで、早期診断・治療に力を注いでいます。

また、くも膜下出血は主に動脈瘤破裂により致死的状态となりうるため、未破裂の段階で発見した場合には破裂率を考慮し開頭手術・カテーテル手術の適切な治療選択していきます。その他、脳腫瘍・水頭症手術・三叉神経痛・顔面痙攣等に関しても手術従事しておりますので、お気軽にご相談頂ければ幸いです。

どうぞよろしくお願い致します。

山本 康平 KOUHEI YAMAMOTO

■東京慈恵会医科大学 平成28年卒

■専門医・認定医

日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医

日本脳神経血管内治療学会認定脳神経血管内治療専門医